

定期運送用操縦士の学科試験の科目

＜航空法施行規則別表第三（第四十六条、第四十六条の二関係）＞

学科試験の科目

＜航空工学＞

- イ 飛行理論に関する一般知識
- ロ 飛行機、回転翼航空機又は飛行船の構造及び機能に関する一般知識
- ハ 飛行機用発動機、回転翼航空機用発動機又は飛行船用発動機及びプロペラ又は回転翼に関する一般知識
- ニ 飛行機用計測器、回転翼航空機用計測器又は飛行船用計測器その他の装備品に関する一般知識
- ホ 積載及び重量配分の基本原則並びにその飛行に及ぼす影響

＜航空気象＞

- イ 天気図（飛行機にあつては、上層天気図を含む。）の解説及び分析に必要な知識
- ロ 気象観測法及び航空気象通報式（機上通報を含む。）の概要
- ハ 前線及び雲に関する一般知識並びに航空機の運航に影響を及ぼす擾乱流、着氷、空電及び霧その他の視程障害現象に関する知識
- ニ 上層気象に関する一般知識（回転翼航空機又は飛行船の場合に限る。）

＜空中航法＞

- イ 地文航法、推測航法、無線航法及び自蔵航法
- ロ 天文に関する一般知識
- ハ 飛行計画の作成に必要な知識（回転翼航空機又は飛行船にあつては、有視界飛行方式による運航に係るものに限る。）
- ニ 運航方式に関する一般知識
- ホ 人間の能力及び限界に関する一般知識

＜航空通信（概要）＞

航空通信に関する一般知識（回転翼航空機又は飛行船にあつては、有視界飛行方式による運航に係るものに限る。）

＜航空法規＞

- イ 国内航空法規
- ロ 国際航空法規（概要）

実地試験の科目

- 一 運航に必要な知識
- 二 飛行前作業
- 三 空港等及び場周経路における運航
- 四 各種離陸及び着陸並びに着陸復行及び離陸中止
- 五 基本的な計器による飛行
- 六 空中操作及び型式の特性に応じた飛行
- 七 次に掲げるものを含む計器飛行方式による飛行
 - イ 離陸時の計器飛行への移行
 - ロ 標準的な計器出発方式及び計器到着方式
 - ハ 待機方式
 - ニ 計器進入方式
 - ホ 進入復行方式
 - ヘ 計器進入からの着陸
- 八 計器飛行方式による野外飛行
- 九 飛行全般にわたる通常時の操作
- 十 異常時及び緊急時の操作
- 十一 航空交通管制機関等との連絡
- 十二 航空機乗組員間の連携
- 十三 総合能力